



李 省翰 LEE SUNGHAN

職名	講師
担当科目	ソーシャルビジネス、国際福祉論、非営利組織論、ソーシャルワーク演習、HC 調査実習、CBL 実習など
学歴	日本福祉大学大学院社会福祉学研究科 修士課程修了 日本福祉大学大学院福祉社会開発研究科 博士課程修了
学位	博士(社会福祉学)
主な職歴	日本福祉大学、金城学院大学 非常勤講師 岡崎女子大学、岡崎女子短期大学 非常勤講師 同朋大学社会福祉学部 社会福祉実習担当教員 佐久大学人間福祉学部人間福祉学科 講師(現職)
研究分野/ Key word	社会福祉学・地域福祉/ 地域再生、社会起業、まちづくり、社会福祉資源とサービスの開発、福祉マネジメント
主要著書・ 学術論文	1. LEE SH (2022) changes In Elderly Care Services And Policies in Japan in The post-COVID Era. Seoul Council on Social Welfare. p119-129 2. 李省翰(2021) 地域再生における社会的企業の有効性と経営条件の分析に関する研究—地域の雇用と社会保障システムの構築にむけて—福祉と看護の研究誌、NO8、p87~100 3. 李省翰(2020) 社会的企業による地域福祉事業所の経営モデル開発に関する研究—韓国社会的企業の類型分類と事例分析を中心に—、福祉社会開発研究、第14号、p63-75 4. LEE SH, YUN SH, et al(2019) Possibility of new community-based welfare model through cooperation between community care and community business、Henrin Social Welfare Research NO7. p4-28 5. 李省翰(2019) 高齢者・障害者における社会住宅の活性化—社会住宅によるコミュニティケアの成功的な運営とコミュニティ・ビジネス戦略—、韓国釜山市政研究、p11-34 6. 李省翰(2019) 地域福祉サービス提供における社会的企業の総合的考察—地域福祉との関係性とサービス提供方法の検討を中心に—、福祉と看護の研究誌、NO6、p26~41 7. 李省翰(2018) 韓国における社会的企業による地域福祉事業体の運営方法に関する研究、日本福祉大学大学院福祉社会開発研究科 8. Noguchi S, Lee SH, et al (2017). Present Condition and Future of Japan Community Welfare Practice Research, Social Welfare Policy and Practice, KOREA NO.3、P133~170 9. 李省翰(2017) 社会的企業の国際比較研究—イギリス・アメリカ・日本・韓国の制度的特性を中心に—、福祉社会開発研究、第12号、p23~36、 10. 李省翰(2017) 小地域福祉活動における持続可能な福祉コミュニティづくり—韓国「希望福祉共同体」の活動を中心に—、中部社会福祉学研究、NO.8、p13~26 11. 李省翰(2015) 日本のコミュニティ・ビジネスの登場と展開、韓国地域社会研究誌「地域社会」NO.72、p83~90 12. 李省翰(2014) 「超高齢社会におけるコミュニティ・ビジネスの役割と可能性—高齢者労働市場の柔軟性と雇用安定を中心に—」韓国社会福祉学会論文集 Vol.2015.5、p77~98
所属学会	日本社会福祉学会、日本地域福祉学会、社会政策学会、韓国社会福祉学会、韓国地域福祉学会

**主な社会
貢献活動**

愛知県高浜市南部まちづくり協議会協力委員
日本地域福祉学会 国際交流委員
財)韓国地域社会研究所 海外研究員
韓国ソウル市福祉財団 福祉 이슈 諮問委員
韓国大統領直屬諮問委員会「民主平和統一諮問會議」保健・福祉政策諮問委員
韓国社会福祉士協会研修コーディネーター

**出前授業
テーマ**

なぜ社会福祉士は専門職なのか、住民自治活動の計画と実践

E-mail

s-lee@saku.ac.jp